

そこら辺をこれからコミュニケーションを取りながら進めていければと思いますので、ご協力よろしくお願ひしたいと思います。

○浅野敏明議長 3番、渡部正之議員。

○3番 渡部正之議員 ぜひ進めていただいて、これからのフラワー長井線に対する価値観といひますか、そういったところの向上に向けてご尽力いただければと思います。

質問ではありませんけれども、このたびのウッドショック、こういったことを受けまして、やはり山林所有者の意識の向上などを図るいい機会なんだと思います。やはり山の管理者、こういったところの世代間ギャップというものすごくありまして、白鷹町さんあたりでは、このぐらいの面積だとどのぐらいのお金になるよということ、大学の教授のご協力を得ながら、しっかりと試算を出していきたい、こういった取組もなされるようです。ぜひそういった、本当に木材の、山の知識を持った方の様々協力を得ながら、連携を取りながら、今後の山林行政に結びつけていただきたいなと思っております。やはりこの森林環境を取り巻く問題には本当に多くの課題があると思います。ぜひそういった専門的知識を持った方、そういった方々と連携、協力していただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

以上で私からの質問を終わります。

鈴木富美子議員の質問

○浅野敏明議長 次に、順位4番、議席番号10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 毎日暑い日が続いており、駆け足で夏が来たような感じがしてます。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、漠然と何かと闘っている精神的な疲れを感じる

毎日ではありますが、長井市においてもワクチン接種が始まり、少しずつよい方向に進んでいると思います。一日でも早く穏やかな日々が来ることを願うばかりです。

市民の安心・安全のためにワクチン接種に毎日ご尽力をいただいております医療従事者の皆様には、心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。また、健康スポーツ課の職員におかれましては、ワクチン接種の対応に日々追われているとは思いますが、よろしくお願ひいたします。

今回の質問はワクチン接種に関する質問をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。先日の厚生常任委員会協議会で説明を受けましたが、確認も含め、厚生参事に改めてお聞きしたいと思います。10番までは厚生参事をお願いします。

それでは、1番目から入らせていただきます。現在、65歳以上のワクチン接種が行われているわけですが、会場が2つに分かれております。2か所の会場でのシステムに違いがあるように聞いておりますが、置賜生涯学習プラザ、医療法人杏山会吉川記念病院、それぞれの会場で問題はなかったでしょうか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 お答えをいたします。

今ございましたように、市の集団接種は吉川記念病院と置賜生涯学習プラザの2つの会場で実施をしております。北地区は中央地区、致芳地区、西根地区の住民の方で吉川記念病院、南地区は平野地区、豊田地区、伊佐沢地区の住民の方で置賜生涯学習プラザを会場に接種しております。

違いの1つ目は、置賜生涯学習プラザは市の設置した特設接種会場であることです。安心・安全にワクチン接種を受けていただくために、会場には厚生労働省の指示の下、救急用品や薬剤等を準備いたしましたところ です。

違いのもう一つは、多くの方が接種会場に来場された場合、十分な駐車場があるかないかという点です。駐車場が限定される吉川記念病院では、バスによる送迎を計画、ワクチン接種日を地区単位という設定にしております。また、予約日も地区単位という設定、接種券は一括配送という形でさせていただきました。置賜生涯学習プラザは駐車場が広いことから、基本的にはご自分での来場とし、交通手段のない方について、デマンドバスによる輸送を実施しております。接種券は年齢順に段階的に発送し、順次接種券が届いた方から接種日の予約を開始したところ です。

問題はなかったかというご質問でございますが、やり方が会場によって異なりますけれども、それぞれの会場に合わせたものとなっております。とおおむね順調にワクチン接種ができていると受け止めているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 そうしますと、置賜生涯学習プラザでは1日何人ぐらい、吉川記念病院では何人ぐらいの接種が行われたか、分かる範囲で教えてください。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 日によっても若干異なりますけれども、置賜生涯学習プラザでは1日180人から、先週、第3週目からは240人となっております。吉川記念病院は1日200人でスタートをして、おおむねその数字でいきますけれども、2回目の接種が始まりますと、1回目の方と2回目の方がダブりますので、そこから400人という数字になっていきます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 1回目のワクチン接種後に2回目の予約があるわけですが、どのように行うのか、会場によって違うのか、お聞きしたいと思います。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 吉川記念病院では、1回目の接種が終了したときに2回目の接種日をお知らせをしております。よって、2回目の予約というのは特に必要ございません。置賜生涯プラザでは、1回目の接種後に2回目の接種予約ができる日をお知らせしております。その日から2回目の予約をしていただくとしておるところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 そうしますと、2回目の予約も、置賜生涯学習プラザのほうはフリーダイヤルによる予約でしょうか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 はい、そのとおりでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 フリーダイヤルによる予約の件ですが、当初は全く通じないという声かいっぱい聞こえておりました。今もそのような皆さんの話があるのかどうか、お聞きしたいと思います。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 吉川記念病院会場の分は、接種予約ができる日が、先ほど申し上げたように、地区によって決められておりますので、その日の午前中というのはどうしてもコールセンターへの電話が集中しておったということを聞いております。電話がつながらずに予約できなかったという方につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種対策室のほうで対応をすることとしております。南地区では、先ほども申し上げましたように、年齢順で段階的に接種券を発送しましたので、発送の翌日はやはりコールセンターに電話が集中していたと。なかなか電話がつながらないというお問合せがありました。午後に電話をしていただくということをご案内したところ、比較的スムーズに予約が取れていると聞いているところでございます。

なお、ネット予約につきましても可能なわけですが、あらかじめネット予約分の枠数を決めておりますので、ネット予約だけで全ての予約数が埋まるということはありませんので、おおむねスムーズに行われていると認識をしているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 2回目の予約がスムーズにいったるということをお聞きしましたが、例えば予約してから、都合悪くなったという方につきましては、どのような対応になっているのか、教えてください。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 予約をされた日にご都合が悪くなって予定を変更したい場合は、コールセンターにご連絡を入れていただいて、再度予約を取っていただくことをお願いをしております。ただ、それもなかなか次の予約が取れないという可能性がありますので、その場合は、新型コロナウイルスワクチン接種対策室のほうで対応をさせていただくと予定をしております。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 変更について、例えば都合悪い日がどんどん出てきた場合、選択肢みたいなものがあるのでしょうか。その辺はどうでしょうか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 これも繰り返しになりますが、北地区については、決まっている部分がございます。南地区につきましては、ご自分の都合のいいところを選んでいただくということになるかと思っております。よろしく願いいたします。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 そうしますと、北地区でどうしても都合が悪いというとき、南地区に行ったりはできないんですよね。その辺はどうですか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 ワクチン数の関係と、あとスタッフの関係等もございますので、基本線としては南地区の方は南地区会場で、北地区の方は北地区会場でとお願いをしているところでございますけれども、やはりそれぞれいろいろなご事情がある場合、そういったどうしてもこうでないと受けられないということがもしあればですが、そのときはお話を聞きましてけれども、最初に申し上げたように、いろいろな準備等の関係がございますので、会場をこちらのほうでお願いしてる会場でいただければありがたいと感じております。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 分かりました。できるだけ医療従事者の皆様にはご迷惑かけないようにしていただければいいと思います。

65歳以上の2回目のワクチン接種が全て終わるのはいつ頃の予定なのか、教えてください。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 吉川記念病院の接種完了予定日は7月30日金曜日です。置賜生涯学習プラザの完了予定日は、7月31日土曜日を終了のめどとしております。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 65歳以上の接種が終われば、64歳以下の接種が始まるわけですけども、現在、どのような日程が組まれているのか、分かる範囲で教えていただきたいと思っております。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 64歳以下の接種の日程につきましては、国からの通知をご紹介したいと思います。国では、高齢者、ただいまやっています65歳以上の方の次の接種順位の移行について、①高齢者への接種の完了を待つ必要はなく、高齢者の接種の見通しがついた自治体から高齢者の接種状況や予約の空き状況を踏まえ、各自治体の判断で順次移行していくようになっております。それを受けまして、長井市に

おきましても、64歳以下の方の接種につきましては、接種順位として、基礎疾患を有する方及び高齢者施設の従事者の方について優先の考え方で機会を設けつつ、並行してそれ以外の方の一般接種も進めていきたいと考えているところです。64歳以下の方の接種の完了めどを9月末を目標に、ただいま計画を検討しているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 検討中ということですが、例えば置賜生涯学習プラザと吉川記念病院での接種のやり方もまた同じようにされるのか、その辺はどうでしょうか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 64歳以下の方の具体的な接種方法につきましては、今申し上げましたように、ただいま検討中でございますが、現在のところ、長井市西置賜郡医師会のご協力を頂戴しながら、各診療所や病院において接種をいただく個別接種をお願いすることと並行して、現在やっている置賜生涯学習プラザを会場とした集団接種、あわせて、公立置賜長井病院を会場とした集団接種、こういったことを組み合わせてやっていくことを検討しております。また、市内の企業などで職域接種をご検討されているという情報もございまして、職域接種につきましては、国と企業等で直接調整をしていただくことになっておりますけれども、市でもそういった情報を得ながら、効率的なワクチン接種を進めていきたいと考えているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 ちょっと8番については、質問を飛ばさせていただきます。

そうしますと、9番目になりますが、私は個人接種などはできないものかなという提案をさせていただいたかたんですが、あと、企業の方にも接種のために休めるような休暇を与えて

いただくような協力なども市としてできないものかなとちょっと思ったところですが、その点はいかがでしょうか。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 やっぱり働いている方につきましては、接種に対するお休み等々、大事なお話になるのだと思います。新型コロナウイルスワクチンの接種をめぐる、大手企業等では、従業員が接種する際に休暇を取得する、いわゆるワクチン休暇という制度を導入する動きが広がっているようでございます。私どもでも、平日でワクチン接種が厳しい方に向けて、土日の接種なども検討しているところでございますが、やはりワクチン接種を受けやすい環境の整備に取り組んでいくということは感染拡大を防止する上では非常に有効な手だてだと思いますので、市としましても、企業のほうにご協力をお願いしたいと考えているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 ぜひ少しでも多くの方に少しでも早くワクチンが打てれば、この心配して生活してるのが和らぐと思いますので、よろしく願いいたします。

接種券の発行について、まだ決まっていないと思いますが、これからどのように発送していく予定なのか、お聞きしたいと思います。

○浅野敏明議長 梅津義徳厚生参事。

○梅津義徳厚生参事 接種方法や予約受付方法、それに合わせたワクチンの配送方法等が影響してきますので、ただいま検討しておりますが、具体的にご説明、ご紹介できないところでございますが、6月中ぐらいには接種券のほうを発送したいと、そういった目標を持って準備を進めているところでございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 いろいろな手配が大変だと思いますけども、市民の方に少しでも分かるように、できるだけ早くお知らせいただけ

ればと思いますので、よろしくお願いいたします。

最後に、市長にお聞きいたします。

ワクチン接種が進む中ではありますが、少しずつ市民の不安が解消していくことを願うわけです。とともに、交流人口が戻ってくることを願っております。そこで、アフターコロナにおける観光事業についてお聞きしたいと思います。

先日のながい黒獅子まつり、6月12日、先週の土曜日に開園したあやめまつり、水陸両用バスの運行など、感染対策を徹底した上での開催だと思います。今後、大きなイベントといたしまして、長井おどり大パレードやながい水まつりを控えておりますが、この新型コロナウイルス感染症と観光について市長の考えをお聞きしたいと思います。

○浅野敏明議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答え申し上げます。

先ほど来、厚生参事のほうからお答えさせていただきましたけれども、一番の鍵は、特に64歳以下のワクチン接種をどれだけ早く迅速に、しかも、希望者全員にできるかということが一番のポイントでございます。65歳以上のワクチン接種につきましては、私どもとしては、ワクチンの供給をしっかりと提供いただければ、4月から始めるということだったんですよ。ですから、頑張れば6月末、遅くとも7月の中旬ぐらいまで、65歳以上の方は間違いなく終わるだろうと思っておりました。6月下旬が、6月末が目標だったんです。それがなかなか、予定組んで準備しておったにもかかわらず、ワクチンが来なかったということで、もう一回全部組み直しなんです。この作業でかなり職員は疲弊しました。あわせて、北会場、南会場と2か所で、北会場のほうは吉川記念病院さんのほうでお引き受けいただいたので、そういった意味では、非常に安心して市民の皆さんも接種いただけたと思うんですが、やはり2つの集団

接種会場だけだと、どうしてもきめ細かな部分というのがやっぱり十分取れなかったのかなということから、いわゆる64歳以下の方には個人接種を主に、そして、それと並行して集団接種も行っていくと。あわせて、先ほどもありましたように、職域接種での、これはモデルナ社製のワクチンになるわけですが、国から直接供給してやっていただくような、そういったことで何とか9月末まで全員終わらすということ为前提に、これからの観光事業と、それから併せて、やはり長井市内の宿泊、飲食業に関わるサービス全体、流通関係の方々も大変な状況でございますので、これをいち早く、また少しずつではありますが、戻せるようなということで、いろいろ検討してるところでございます。

ワクチン接種の話で恐縮なんですけど、今、集団接種を行っている新型コロナウイルスワクチン接種対策室の職員は、もう土日も夜ももう本当大変な状況で、したがって、今、64歳以下からの接種については、別な人事を6月初めに出しまして、各部門から4名、総務、産業、厚生、あるいは教育委員会とか、人を急遽集めて、そして、前対策室のほうから事情を聴きながら、新たな形で計画をどンドンつくってるところでございます。その概要については梅津厚生参事から申し上げたんですが、ここが一番のポイントで、まず、そこを何としても全庁体制で行うと。そういった上でのお話になりますので、あくまでもこれが崩れますと、なかなか難しいと思いますが、議員から観光についてどのようにこれから考えてるかということでございますが、去年は新型コロナウイルス感染拡大への警戒を優先に考慮しなければならず、集客につながる観光事業については、ほとんど中止せざるを得ないという状況でございました。これは、議員からもございました。しかし、今年度はワクチン接種も徐々に進んで、新しい生活様式、これは無視するというわけにはいきませんので、

十分これを考えながら、なおかつ国の交付金も活用し、感染症対策を十分に整えながら、感染の状況を踏まえながらではございますが、祭り、イベントに取り組む方針で進めてきております。

議員からもありましたように、5月22日のながい黒獅子まつりでは、このような対策を講じながらの開催となりました。規模は縮小し、安全な距離を確保するため、来場者の制限を行い、新しい試みを行ったところです。栈敷席は約半分の販売、周りの入場も1回当たり600人の上限を設けまして、3回の入替えを行いながら実施し、約1,300人の皆様にご観覧いただいたところです。当日は雨模様でもありましたが、密な状況にはならなかったと考えております。このほかの試みとして、ユーチューブで祭りの放送配信を行いました。運営をしていただいた日本アルカディア・ネットワーク株式会社にお聞きしたところ、同時に閲覧いただいた数は700件だったと報告を受けております。このように新しい取組を行いました。市民の皆様からは、少数ではありますが、心配されるお言葉もいただいたところです。まずもって、クラスター発生等もなく、無事に実施することができて、ほっとしております。

また、先週、6月12日土曜日より開園いたしましたあやめまつりにつきましても、感染対策として入場口での検温、消毒をはじめ、入場者の把握をした上で実施しております。安全を確保するため、人を集めてしまうイベントや飲食を伴う事業は行いませんが、すばらしい長井のアヤメを多くのお客様に観覧、鑑賞していただければと思います。実際、12日土曜日も天候もそこそこよかったんですが、朝から東北各県の車が結構、団体ではございませんけども、ご覧いただきましたし、あと、周辺の市民の20人とか10人ぐらいのグループでもお越しいただきましたので、やはり市民の感情は少しでもストレスが癒やされるような、そういったことを

望んでおられるんだなと感じたところです。

お尋ねの今後の観光関連の事業についてでございますが、いまだ市内からも感染者が出ること、あと変異株の心配の声もあります。したがって、密な状態を避けることが難しい長井おどり大パレード、そして、ながい水まつり・最上川花火大会は8月に予定しておりましたが、これを延期させていただきたいということで、長井市観光協会をはじめ、関係の皆様と検討しているところでございます。

先ほどのワクチンの接種になるわけですが、9月末までに、64歳以下の方を含めて長井市内の希望者の方全員の接種が終わりますと、10月の中旬、下旬にはきちっとした集団免疫まではいかなくても、その時期のリスクを減らした最少の状況でできるということから、10月中旬あるいは下旬にそういったお祭りを集中してやると。そして、ポストコロナのきっかけとして、そういった祭りを中心に、市民の皆様も、あるいは市内外からも多くの方に長井市にお越しただいて、また観光を中心に地域を活性化していくという考えで今検討しているところでございます。

改めて、このことを踏まえて市民のワクチン接種が気になるところですが、繰り返しになりますけど、65歳以上の方々のワクチン接種は7月末に完了する予定です。64歳以下の方にも、9月末には終わられるように努力してまいりたいと考えております。現在、早急に接種が終えられるような手法も含めて、計画づくりをしているところでございます。こうした対策を講じた上で、10月にはポストコロナイベント、アフターコロナイベントとして観光事業のみならず、実は長井黒べこまつりやながい百秋湖まつり、フラワー長井線まつり、ほかにも市民団体主催の長井1000人芋煮会などもございますので、これら例年行われているイベントをできれば3日間とか、あわせて同じ時期に開催できないか、

調整していきたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

なお、現在、東北デスティネーションキャンペーンが行われております。いまだ首都圏等においては緊急事態宣言中でございますが、東北圏の旅行者は目立って多くはありませんが、山形県版のガイドブックが発行されていますし、一般社団法人やまがたアルカディア観光局においてもデスティネーションキャンペーン特別企画として熊野山の夜明けトレックや水陸両用バスも運行しております。感染拡大地域からの参加はまだ難しいわけではありますが、感染対策を行いながら、安心して参加いただけるよう工夫して運営しているところです。

なお、アフターコロナを見据え、長井ダムオープン化の機会を捉えたアウトドア体験メニューの開発も今年度、野川まなび館の運営にやまがたアルカディア観光局も参画しておりますので、商品となるよう検討してまいります。同時に、オンラインツアーの開発も進め、コロナ後の来訪者が増えるよう、各事業に取り組んでまいります。

大変長くなりましたけど、以上でございます。

○浅野敏明議長 10番、鈴木富美子議員。

○10番 鈴木富美子議員 ワクチン接種については、本当に職員の方にはご苦労をおかけしているなと思ったところです。いろいろあって、もう本当体を壊すんじゃないかなど思ったりもしていますので、ぜひスムーズにいきますようによりしくお願いいたします。

あと、観光につきましては、市長が今おっしゃったように、今考えると、いろんなイベントをいっぱいしてましたよね。それを今、コロナ禍で忘れてしまったなと思ったところでした。やはりこの新型コロナウイルス感染症のことで、オンラインといった新たな観光もできるのではないかと思いますので、その辺をうまく使って、もっと長井市を知っていただいて、この映像を

見たら、長井市に行きたいなど、どんどん来るようになればいいと思います。ぜひ皆さんで頑張ってください。これを乗り切りたいと思います。私の質問は以上で終わります。

竹田陽一議員の質問

○浅野敏明議長 次に、順位5番、議席番号5番、竹田陽一議員。

(5番竹田陽一議員登壇)

○5番 竹田陽一議員 皆さん、こんにちは。共創長井の竹田陽一です。

さて、本定例会における一般質問は、1つは、農業の担い手確保について、1つは、4月発生 の霜害による被害農家への支援について、1つは、コロナ禍の高齢者の健康と安全の確保についての3件であります。

まず初めに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになりました方々にお悔やみ申し上げますとともに、感染されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染拡大が長期化する中、医療従事者や介護従事者の皆さんには高い使命感を持って日々懸命にコロナ対応に当たっていただき、心から感謝を申し上げます。

今、感染力が強い変異株の感染が拡大しております。そういう状況から、多くの方が不安を感じているのかなと思ってます。

一方、ワクチン接種が徐々に進んでおります。ワクチン接種を希望する多くの方が接種することで、蔓延防止できることが期待されております。コロナが収束し、当たり前の暮らしができるまで、今後も気を緩めることなく、しっかり感染対策をしていくことが大切だと思います。ワクチン接種をすると、新型コロナウイルスに感染しないという誤解した言い方もあるわけですが